

令和元年度病床機能分化連携基盤整備事業について

1 事業内容

地域医療介護総合確保基金を活用し、地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業

2 令和元年度の事業の内容

別添イメージ図のとおり

3 事業の実績について

平成28年度以降、9施設に対し、113百万円の補助を行い、167床の回復期病床への転換が図られた。

4 令和元年度 意向調査・応募状況

(1) 意向調査

令和元年9月18日付けで、文書により県内全病院、全有床診療所あてに、令和元年度及び令和2年度の事業の実施の意向を照会。

(2) 応募状況

○要望額 (整備費用 19,930 千円、補助見込額 9,965 千円)

	病棟転換・整備内容	整備年度	整備費用 (補助見込額)
病院	・ 回復期リハビリテーション病棟の増設に係る施設・設備整備	R2	3,540 千円 (1,770 千円)
病院	・ 回復期リハビリテーション病棟の施設・設備整備	R2	16,390 千円 (8,195 千円)

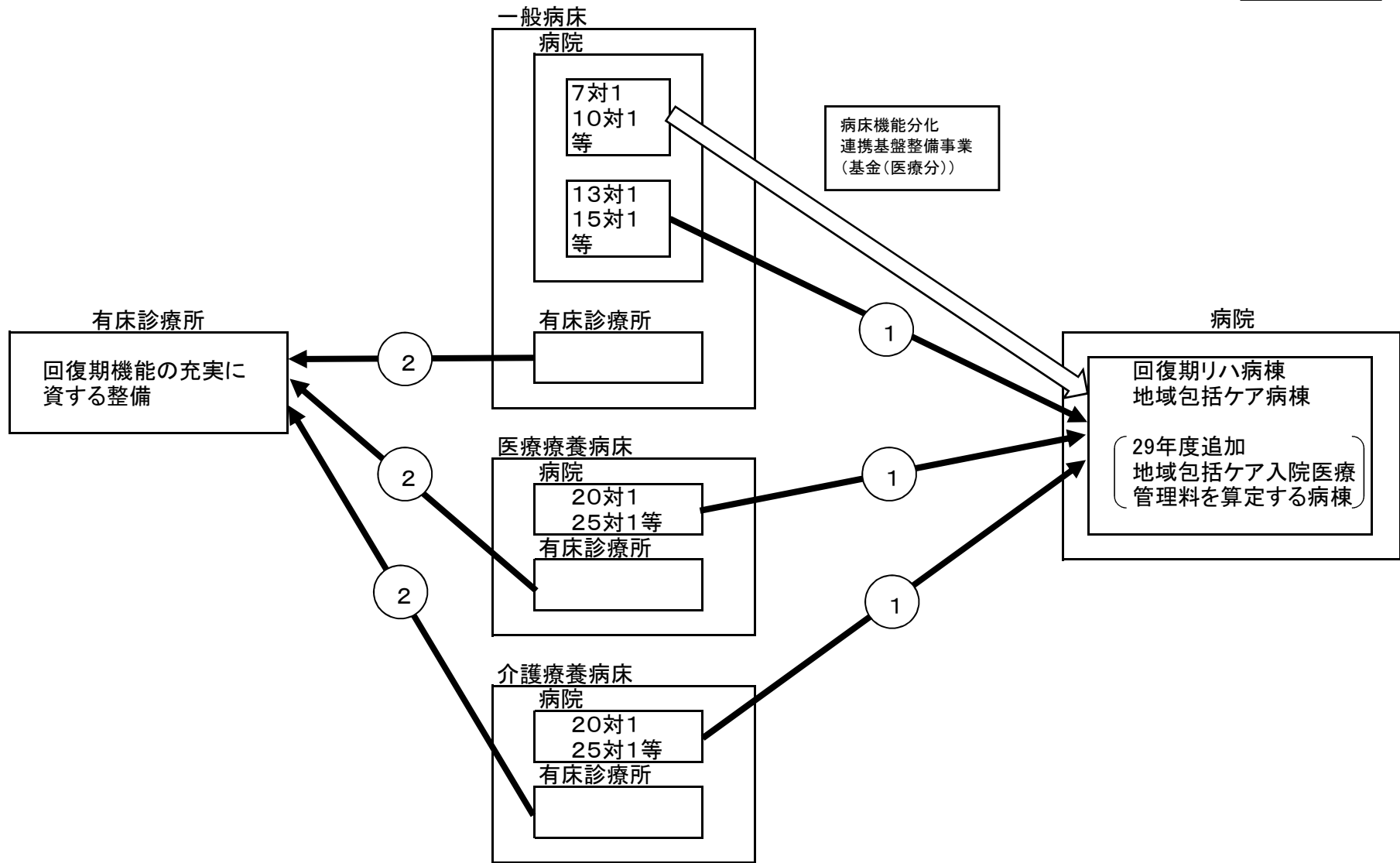
病床機能分化連携基盤整備事業補助金対象事業

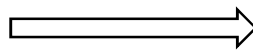

1 補助 区分	2 補助 事業者	3 基準額	4 対象経費
1.回復期リハビリテーション病棟等への転換に資する整備	香川県内の病院	施設整備費 整備後の病床1床当たり 3,624千円	転換により回復期リハビリテーション病棟入院料又は地域包括ケア病棟入院料を算定する病棟、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室等の新築、増改築、改修に要する工事費又は工事請負費
	香川県内の病院	設備整備費 1か所当たり10,800千円	転換により回復期リハビリテーション病棟入院料又は地域包括ケア病棟入院料を算定する病棟、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室等として必要な医療機器等(1品につき100千円以上のものに限る。)の備品購入費(ただし、1か所につき1,080千円に満たない場合には対象としないものとする。)

<p>2. 有床診療所 における回復 期機能の充実 に資する整備</p>	<p>香川県内の有 床診療所</p>	<p>施設整備費</p> <p>基準面積 450 m²×単価</p> <p>単価は、病棟の場合、鉄筋 コンクリート 200,800 円、 ブロック 175,100 円、診療 棟の場合、鉄筋コンクリー ト 224,300 円、ブロック 200,800 円</p>	<p>回復期機能の充実に必要な 施設の新築、増改築、改修に 要する工事費又は工事請負 費</p>
	<p>香川県内の有 床診療所</p>	<p>設備整備費</p> <p>1 か所当たり 10,800 千円</p>	<p>回復期機能の充実に必要な 医療機器等（1 品につき 100 千円以上のものに限る。）の 備品購入費（ただし、1 か所 につき 1,080 千円に満たな い場合には対象としないも のとする。）</p>

病床機能分化連携基盤整備事業のイメージ図

別添 1



 ...平成28年度までの既存事業
 ...平成29年度の拡充事業